

事務事業名		文化芸術振興事業		目標設定日	平成31年3月1日
総合 計画 体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	部・局	くらしと文化部
	政策	01	文化芸術の振興	課・室	文化スポーツ振興課
	施策	01	文化芸術活動の支援	係	文化振興係
予算 体系	会計	一般会計		内線電話	394
	款	2款	総務費	実施計画	
	項	1項	総務管理費	計上	
	目	14目	文化振興費	実施期間	
				平成26年度	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	市民の一人ひとりが文化芸術に親しみ、心豊かな創造力を育むことで活力ある地域社会の実現に寄与する。
	現状・課題	一人ひとりの価値観に相違があるため、ニーズにマッチした文化芸術を振興する。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市文化芸術振興条例		
事務事業概要	文化芸術活動の支援及び文化芸術に触れることができる環境づくりを行う。			
平成31年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	信州なかの音楽祭の開催（主催：市・信州なかの音楽祭実行委員会）		1回	
	音楽親善アンバサダー事業		4回	
	2018中野市民音楽祭の開催（主催：市・中野市音楽団体連盟）		1回	
	美術品の企画展の開催		6回	
中山晋平記念音楽賞事業（主催：市・中山晋平記念会）		1回		

事務イン 事業プ コスト	項目		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	予算額	当初予算	円		14,235,000	12,199,000
補正予算		円		13,000		—
合計		円		14,248,000	12,199,000	11,313,000
決算（見込）額 A			円	12,375,897	12,199,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円		42,608	4,000	6,000
H31は予算額	一般財源	円		12,333,289	12,195,000	11,307,000
正規職員数			人	1.57	1.57	1.57
人件費 B			円	10,124,930	10,101,380	10,101,380
総事業費 A+B			円	22,500,827	22,300,380	21,414,380
市民1人当たりコスト			円	521	521	501

成果指標	アウトカム	方向	平成29年度		平成30年度		平成31年度		
文化芸術に触れた人数		維持	目標	6,200	人	6,200	人	6,200	人
			成果	8,500	人	8,100	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	音楽イベント、美術品企画展の来場者を文化芸術に触れた人数とする。								

平成31年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	市民の誰もが文化芸術活動に参加できる環境づくりを推進する。						

